
編集後記

ここに7巻2号をお届けいたしました。開学初年度より発行しておりますので、7年が経過したということです。本号では教育実践研究7本をはじめ合計13本の論文を掲載することができました。

開学前から本学に関わっているので、建物さえ完成されていなかったこの場所に建物ができ、備品が運び込まれてきたこと、備品は運ばれてきたが蔵書が少なく寂しい図書館の書棚をつい昨日のここのように思い出します。それが7年経ち、博士課程もスタートし、学部生から大学院生までたくさんの学生で活気があり、図書館の書棚もいっぱいになり、本学の紀要がズラリと並んでいます。その中には多くの県内の看護実践に基づいた研究報告や、本学の教育実践に基づいた研究が積み重なってきております。何もなかったところから新しい教育プログラムを作り出し、さらに良い内容へと改正し、7年間のうちにこの建物の中には、実践知がぎっしりと詰まってきております。7年前には想像できませんでしたし、これからどう発展するかも想像できませんが、さらに実践知が積み重なることはまちがいないでしょう。

自分自身を振り返ると、自分の成長が本学の発展に追いついていないような気がするので、おいていかれないように努力しなくてはと思います。

(米増 直美)

岐阜県立看護大学紀要委員会

委員長	会田 敬志
委員	泊 祐子
〃	小田 和美
〃	米増 直美

岐阜県立看護大学紀要

第7巻2号 2007年 3月発行

ISSN 1346-2520

発行所 岐阜県立看護大学
〒501-6295 岐阜県羽島市江吉良町 3047-1
TEL (058) 397-2300 (代) FAX (058) 397-2302
印刷所 印刷の一誠社